



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2009～2010 年度 高山中央 RC 会長テーマ 「 聞・思・修 」

◆会長 橋本 修 ◆幹事 岩垣津 亘 ◆会報委員長 長瀬 栄二郎 ◆会報担当 山本 辰男

創立 1991 年 5 月 20 日

- ◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488
- ◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600
- ◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～
- ◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 842 回	49 名	46 名	43 名	—	93.48%
前々回 840 回	49 名	46 名	39 名	3 名	91.30%

<点 鐘> 会長 橋本 修
<ソング> それでこそロータリー

<会長の時間> 会長 橋本 修

ロータリーの会長を受けてから生活パターンが少し変化しました。月曜日を中心に一週間の計画を立て、逆算して週末の過ごし方を見直してきました。

最近特に体の一部にガタはきましたが、油を差しながらごまかしながらなんとか役職を全うできそうなところまできました。

本日は最後の会長の時間となりました。各委員長方の積極的な取り組みにて、中身の濃いプログラムをこなして頂きました。お陰様でなんとか引継ぎが出来ます。感謝申し上げます。高い席からではございますが、一年間ありがとうございました。



さて、昨今関心事はワールドカップの事ばかりです。その影に隠れて、将来大きな問題になる消費税に係る参院選、国技が問われる相撲界など注目を浴びるニュースが小さくなっている気がします。そんな中、景気の悪化を実感させる記事が二つ出ていました。一つは遠くなる『夢のマイホーム』という事で、2009 年度、昨年の新設住宅着工戸数は前年比で 25.4%減の 77 万 5277 戸と 45 年振りの低水

準だったそうです。41 年間続いていた 100 万戸の大台も大幅に割り込みました。又、マンションは大きく落ち込み全国で 8 つの県が新設“ゼロ”でした。青森・岩手・福島・石川・山梨・鳥取・佐賀そして地元岐阜です。元気のない県の仲間入りという感じがします。

もう一つは、市民時報に倒産した企業と負債総額が出ていて、それに対して補正予算を検討しているとの高山市側の考えが載っていました。いづれにしても先が見えない厳しい現実。そんな時にロータリーに求められているものは何か、又、ロータリーアンとしての心構えはどうすべきか、節目の 20 年目を迎える来年度に真剣に考えていきたいものだと思っております。

一方、遼君の素晴らしいバンカーショット、世界の強豪と戦えるイレブンなど明るい話題に未来を感じさせる現実もあります。中央ロータリーも若いメンバーが多く入会し、出席率もアップしてきたこの雰囲気来年度も続けていけるものと確信しております。皆様方と共に清水会長を盛り上げていきたいと思っております。ありがとうございました。

<幹事報告> 幹事 岩垣津 亘

◎2009～2010 年度ガバナー事務所より

- ・ロータリーレートのお知らせ
7 月 1 日より 1 \$ = 92 円

◎ロータリー米山記念奨学会より

- ・ハイライトよねやま 124 号



◎2010～2011 年度地区大会実行委員会より

- ・事務局開設のお知らせ
高山市下三之町 136 十六銀行高山支店 2 階
高山 R C 事務所内
T E L 0577-57-7755 F A X 0577-35-2347
E-mail taikai10@rid2630.org

◎高山ロータリークラブより

- ・例会変更及び休会のお知らせ
7 月 1 日 (木) 休会 定款により
8 月 5 日 (木) 納涼浴衣例会 18:30～ 恵の久

<本日のプログラム> クラブアンゼンブリー

会員増強委員会 委員長 高木 純

今年度は会員を 4 つのグループに分けて、新入会員推薦活動をして頂くようお願いしました。その甲斐があったのかどうか分かりませんが、堀口さんという若手のホープに入会して頂く事ができました。

さて、8 月 10 日(月)には、会員増強委員会の担当例会がありました。

その時は 7 月 19 日に岐阜都ホテルで行われました「会員増強セミナー」の内容、感想について、出席した私をはじめ、伊藤さん、水川さん、劔田さん、下田さんにお話を頂きました。伊藤さんには服部カウンセラーのお話の報告をして頂き、劔田さんにはロータリークラブの現況において会員減少を防ぐ為にロータリーを理解する情報教育がいかに重要であるかを解説して頂きました。

委員長として、橋本会長の期待に応えられる程、会員増強は強力で推進できませんでしたが、退会者は最小限であったと思います。次期委員長の周さんは、マンパワーがある方なので、中央ロータリークラブの会員増強に必ずや寄与されることと期待しまして、活動報告にかえさせて頂きます。



出席/ニコニコ委員会

委員長 道下 利一

<100%出席例会>

- 1 回目 H21 年 8 月 24 日 (2 名の欠席で失敗)
- 2 回目 H22 年 2 月 15 日 (出席・ニコニコ & SAA 担当例会で達成)

3 回目 H22 年 5 月 31 日 (なんだか達成)

<ニコニコ> 年間目標 700,000 円 あと 70,000 円



環境保全委員会 委員長 下田 徳彦

今年度環境保全委員会では松之木副委員長、長瀬委員のご協力のもと、基本方針を「今すぐできるエコライフ、知識と意識があれば、今すぐ誰にでも取り組める環境保全活動を推進する」と掲げ、活動して参りました。

10 月第一例会では、今すぐにでもできる「環境にやさしい運転」として、エコドライブ教室と題しまして長年 2630 地区の環境保全委員を務めてみえます高山グリーンホテルの新谷社長より卓話を頂き、環境にやさしい運転の仕方を学びました。

5 月には親睦委員会との合同例会という形で、城山周辺の清掃活動を行い、5 月第 4 例会では資源リサイクルセンターでの移動例会で、堀ノ内所長より高山市のゴミ処理についてご講演いただき、高山市のゴミ施設の現状と身近なゴミ問題について考える機会になりました。また工場施設内を見学させて頂いた上、不用品リフォームセンターもご案内して頂きました。

環境を守る環境保全活動は、意識や知識の上に、必ず行動が必要であり、私達一人ひとりに大きな責任があると感じています。また企業においても社会的責任として取り組んでいく必要があると感じました。一年間ありがとうございました。



新世代・青少年育成委員会

委員長 中田 学

<平成 21 年 9 月 7 日(月) 1 回目の担当例会>

「高校生 LIVE IN 高山 第一回 高校生バンド競演」について、事業の開催趣旨・想い・概要・役割分担などを、橋本会長・針山さん、私よりそれぞれご説明させて頂き開催に備えました。

<平成 21 年 9 月 12 日(土)>

皆様の大変なご協力を得て「高校生 LIVE IN 高山」を開催させて頂きました。インフルエンザなどがあって人の集まる場所に皆さんが出にくい中、高校生 9 バンド+セブンスターズで大変盛り上がり楽しい一日を過ごすことができました。バンド活動を真剣にやる高校生へしっかりと活動の場所・機会の提供ができ、何とか大人の度量の大きさを見せることができたと思います。

<平成 22 年 6 月 7 日(月) 2 回目の担当例会>

講師に松井弓夫先生をお招きして、子供・お孫さんに関わっていく時の私たち大人の心構えを、これまでのいろいろな体験から説いて頂きました。

以上ですが、はじめての委員長でわからないことばかりでしたが、皆様に助けていただいてようやく職務を全うできました。ありがとうございました。



R 財団／米山奨学委員会

委員長 津田 久嗣

<2009. 9. 28(月)PM12 : 30>

米山奨学委員会担当例会

米山奨学会について、地区米山奨学委員後藤博美様(岐阜サンリバーRC)の講話

<2009. 9. 28(月)PM1 : 40>

クラブ協議会 クラブアッセンブリー

<200911. 9(月)PM1 : 00>

ロータリー財団委員会担当例会

ロータリー財団について、地区ロータリー財団委員小森丈一様(高山 RC)の講話

<2010. 2. 28(日)PM1 : 00>

ロータリー財団セミナーへの参加
岐阜じゅうろくプラザ

<2010. 3>

ロータリー財団寄付金の一人 100 ドルの勸奨



SAA 委員会

委員長 岩本 正樹

今年度の SAA のメンバーは、副委員長に和田さん、委員に谷腰さん、村瀬さん、中田専太郎さん、永家さん、水川さん、高原武夫さん、大保木さん、坂之上さん、道下さん、都竹さんと私の 12 人で活動いたしました。

2 月 15 日に担当例会として、出席ニコニコ委員会と合同で両委員会の例会運営に関する改善点、要望点についてテーブルディスカッションを行いました。内容につきましては、会報に掲載させていただきました。少しでも今後の例会運営の参考になればと思っております。

あと、半鐘のケースが傷んでおりましたので、予算を使わせていただきまして、新しくさせていただきました。

以上で、SAA の活動報告とさせていただきます。



友好クラブ交流委員会

委員長 三枝 祥一

<基本方針>

友好クラブである、平塚湘南 RC と交流を深め、互いの向上に努める。

<活動計画>

昨年度、相互合意した 1 年おきのクラブ訪問に従い、今年度は交流例会を行わず、次年度平塚湘南 RC への訪問準備年とする。

(平成 22 年度は、お互い 20 周年の年なので 23 年 2 月に平塚湘南へ訪問し、23 年 5 月に高山へ来高して頂く予定。)



員会が 9 つの委員会がありますがその委員会活動の把握とサポートをする。ということですが、各委員長さん方の事業報告がありましたが、私がサポートすることもなく皆さん完璧に委員会活動をされて見えました。本当にご苦労様でした。

また特に谷口親睦活動委員長におかれましては 8 月の納涼例会に始まり 5 月の城山散策の新緑例会まで大変楽しい例会をその都度企画され本当にご苦労様でした。

又今年度は新入会員の周さん、水川さん、都竹さん、坂家さんにはスピーチが 4 回ほどあり本当にご苦労様でした。

1 年間ありがとうございました。

社会奉仕委員会

委員長 永井 信次

当委員会は、環境保全委員会及び、新世代・青少年委員会と連携して、地域社会の子供が夢を持てる町づくり。又、地球環境を守る事業を推進する。という基本方針ですが、環境保全委員会の下田委員長、そして新世代・青少年委員会の中田委員長、お二人とも素晴らしいリーダーシップを発揮され、ほとんど連携をとる必要もなく、先程各発表の事業を実施されました。

おかげさまで、私共の委員会としては 2 回の担当例会を全て講師に頼ることにより、労力は非常に軽いものとなりました。

ただし、内容的には出来る限り重みのあるスピーチを頂ける方を選ばせて頂いた訳でございます。

1 回目は、国島副市長に「環境保全についてと、市政について」お話を頂きました。

2 回目は、中村教育長に「学校教育と社会のあり方」についてお話を頂きました。

昨日、お二人のスピーチを読み返しましたが、改めて素晴らしいものでしたので皆さんも是非ご覧頂きたいと思えます。

(ちなみに国島さんが昨年 8 月 24 日、中村さんが 3 月 29 日のウィークリーレポート)

クラブ奉仕委員会

委員長 新宮 一郎



クラブ奉仕委員会の報告をさせていただきます。

副委員長は三輪さんです。

基本方針は第一にクラブ並びにメンバーへの有益な情報を提供するという事で 4 月 5 日に高山初の女性税務署長さんの福田あずささんをお迎えしての講師例会を開催させて頂きました。

とても気さくでプライベートな楽しいお話を交えての卓話でした。

後、クラブ奉仕委員会としては、クラブ奉仕に所属する委



職業奉仕委員会

委員長 劔田 広喜

<2009年10月26日(月)担当例会>

- ①新入会員(水川・都竹・周・坂家)によるスピーチ
- ②職業紹介とロータリーの職業奉仕についてどの様に考えるかについて



国際奉仕委員会

委員長 新井 信秀

本年度の国際奉仕委員会の例会担当日は3回でした。昨年末の第820回の例会には会員の永家将嗣に“カンボジアの子供たちから学ぶ”と題して卓話を頂きました。学校建設という、大変な取り組みをされその苦勞と感激を語って頂きました。

平成22年2月22日には高山市国際交流員 李学奇さんをお招きし、“今の中国事情”を日本との比較をしながら、お話いただきました。

第837回の例会には“日本の英語教育”についてアンジェラ ハニスさんをお招きし、日米の習慣の大きな違いをマンガ絵を交えて、分り易くお話を頂きました。



<ニコニコBOX>

次回の「お別れ例会」のメインデッシュは、厳しい予選の中から選ばれたソロ歌手のステージです。奥様方の前で素晴らしいパフォーマンスを繰り広げようと只今特訓させられています。来年はありません。今一度、欠席予定の会員の奥様にお伝え下さい。まだ間に合います。 **橋本 修**

サッカー！日本の奇跡を信じて。 **周 信夫**

来週より、海を渡りかなり遠い所へ和菓子の講習に行ってきます。が、何の準備も未だ出来ておらず、うまく出来るか、心配で心配でたまらない日々を過ごしています。

中田 専太郎

ニコニコ救済のため。

高原 武夫

何もございませんが・・・「高山中央RCとかけて、入会1年とニコニコ目標と解きます。その心は、もう少しです」と言う事でニコニコへ。

都竹 太志

先日の妻の誕生日にはきれいな花をありがとうございました。ですが、7月1日から北海道旅行もセットになりました。

新宮 一郎

本日、途中退場します。

久々野 国良